

採択

議員発議で
意見書を国に提出

提出者 塩 史子
賛成者 鈴木正範 渡邊正俊

TPP参加反対を
求める意見書

【要旨】

広野町は、弥生時代から米作を中心とした農業により生活を営んできました。

近年の我が国の食生活は、米離れが進み、昭和59年から3年間をピークに米の価格が下落し、今日では生産コストを下回る状況です。

国では、今年度より農業者戸別所得保障制度を導入しましたが、耕作面積10000㎡当たり、1万50000円の補てん額では焼け石に水のようなものです。

福島県内の42市町村は、「農業が壊滅的な打撃を受ける」との理由から反対を表明しています。

今後、(※)TPPへの参加による農産物の関税の引き下げ、撤廃となれば、農業経営は困難を極め、町民の生命・財産に甚大な被害がおよびることは言うまでもありません。

よって、TPPへの参加は、国が進めている国民の生命を守るために、安全で安定した食料の確保のための自給率向上に相反する政策であることから、断固反対するものです。

【提出先】

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、外務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、国土交通大臣



▲刈り取りが進む22年産米(上浅見川・大谷内)

※TPP(環太平洋戦略的経済連携協定) 貿易自由化を目指す経済的枠組みで、工業製品や農産品、金融サービスなどをはじめとする、加盟国間で取引される全品目について、関税を原則的に100%撤廃しようというもので、2015年をめどに関税全廃を実現するべく協議が行われています。

請願書2件を不採択

【請願者】

福島県保険医協会
理事長 酒井 学

【紹介議員】

畑中 大子

12月定例会に提出された「患者の窓口負担大幅軽減を求める請願書」については、

書「肺炎球菌ワクチンへの公費助成に関する請願書」については、請願の趣旨から産業厚生常任委員会に付託され、慎重審議の結果、町内の現状調査がされていないなどの理由から、不採択となりました。

第2回臨時会

11月8日に第2回臨時議会を招集しました。ここでは、広野町特産品開発の拠点となる農産物加工施設建設工事の請負契約について審議し、原案のとおり可決したほか、一般会計の科目組み替えによる補正予算を可決しました。

～農産物加工施設建設工事～

- 工事の名称 農産物加工施設建設工事
- 工事の場所 広野町大字下北迫字大谷地原地内
- 工期 着工：平成22年11月9日
完成：平成23年3月11日
- 工事代金 6,037万円
- 請負者 西本建設株式会社
- 工事概要 建屋構造：鉄骨造平屋建て
延床面積：275㎡

第3回臨時会

11月30日に第3回臨時議会を招集しました。ここでは、平成22年(※)福島県人事委員会勧告にならない、町議会議員の報酬および町長等・教育委員会教育長・職員の給与等に関する条例の一部改正を可決したほか、農産物加工施設加工機器(厨房・精米機器)の取得についても可決しました。

～厨房機器～

- 業務の名称 農産物加工施設加工機器購入(厨房機器)
- 納入の場所 広野町大字下北迫字大谷地原地内
- 納入期限 完成：平成23年3月11日
- 契約金額 1,113万円
- 契約者 タニコー株式会社東福島出張所
- 購入機器 プレハブ冷蔵庫1台・水切付二槽・シンク1台・味噌仕込台1台ほか

～精米機器～

- 業務の名称 農産物加工施設加工機器購入(精米機器)
- 納入の場所 広野町大字下北迫字大谷地原地内
- 納入期限 完成：平成23年3月11日
- 契約金額 1,113万円
- 契約者 株式会社福島クボタ富岡営業所
- 購入機器 精米プラント1台・精麦機1台・製粉機1台・生麺打ち機1台ほか

討論の末 9対1で可決

職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

反対 畑中 大子 議員

不況が続く民間では大変苦しんでいる中、今後も人事委員会勧告に従い公務員の給与基準を引き上げていけば、さらに民間に対する悪影響を与えるものであり、この条例改正に反対します。

賛成 中津 伸一 議員

公務員の給与が年々下がることによって、町の商店街にも打撃を与えるのは確かですが、不況が続く先行きが不透明な今日、公務員も町民もその痛みを分かち合い、この不況を乗り越えることが大事であり、この条例改正に賛成します。

議会議員・町長等および教育長
町職員の期末手当を減額

(※)福島県人事委員会勧告にならない、議会議員をはじめ、町長等および教育長、町職員に対する12月期末手当の支給額を0.15月分引き下げました。

※福島県人事委員会勧告

国および他の地方公共団体の職員の給与ならびに県内民間事業所の従業員の給与水準などについて毎年調査を行い、これらを均衡させる(民間準拠方式)ことを基本とします。